

令和6年度第2回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和6年7月
防衛省

令和6年度 第2回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、王城寺原演習場（宮城県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和6年7月31日（水）（予備日：8月1日（木）・2日（金））に空挺降下訓練及び物料（重物料）投下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和6年度第2回目となる本訓練は、**王城寺原演習場にて、人員降下訓練及び物料投下訓練（重物料）**を行います。
- **米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。**
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和6年度 第2回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

空挺降下訓練及び物料投下訓練



機内での降下準備



自由降下訓練



物料の投下訓練

重物料梱包物



1個あたり約450kg

○ 米軍横田基地の離発着時間について
 9時～10時頃に離陸し、20時～21時の間で着陸を予定しております。
 ※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



期	間	令和6年7月31日（水） （予備日：8月1日（木）・2日（金））
訓練実施場所	王城寺原演習場	
参加規模	陸自	第1空挺団：約100名 （※降下人員：約40名） 車両約20両
	その他	米空軍機：C-130J×8機 〔自由降下：C-130J×4機〕 〔重物料投下：C-130J×4機〕
主要訓練項目	陸自隊員による空挺降下訓練及び物料投下訓練	